

重点目標一覧表（中間報告調書）

担当部局名	上下水道局
-------	-------

【平成29年度重点目標】

重点目標	持続可能な事業運営の推進		
	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
	①収納率の向上 水道料金・下水道使用料(現年度分) ②水洗化の促進 ③広域連携に向けての研究・検討 ④経営戦略で定めた事業計画の見直し、ローリング ⑤人材の育成	①収納率目標 水道 99.26% 下水道 99.15% ②新規接続目標750戸 ③水道事業運営研究会への参加 全体会1回 4分科会に各2回 ④計画の見直しと実施計画・予算への反映 ⑤外部研修・資格取得研修受講 上下水道技術関係 延べ26人 作業資格取得講習会 延べ10人	①水道 98.57%（9月末現在。前年同期98.44%） 下水道 98.38%（9月末現在。前年同期98.35%） ②新規接続 386戸（9月末現在。目標達成率51.5%） ③全体会1回、広域防災体制分科会2回、料金徴収分科会1回、施設・給水エリア分科会2回参加。 ④経営戦略で定めた事業計画（投資・財政計画）を見直し、これを実施計画に反映させた。 ⑤外部研修・資格取得研修受講(9月末現在) 上下水道技術関係延べ19人、作業資格取得講習会 延べ9人
重点目標	きれいで安全な水を供給する上水道事業の推進		
	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
	①水源水質検査の強化体制の継続 ・水源の水質検査 ②真田地域簡易水道統合事業の推進 ③水道事業ビジョン策定（H29～H30）	①クリプトスポリジウム 13箇所 30検体 指標菌 23箇所 112検体 ②真田町長大日向地区への給水開始 配水池1池、管路L=1.3km ③H30年度の策定に向けた基礎数値の整理	①クリプトスポリジウム 8箇所 16検体 実施 指標菌 23箇所 61検体 “ ②配水池 N=1池、減圧槽 N=1池、管路 L=3.3km 発注済 ③水道事業ビジョン策定 発注済 耐震化計画、アセットマネジメントの基礎となる簡易耐震診断（全54箇所）完了。
重点目標	上水道施設の計画的な維持・更新		
	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
	①上水道管路耐震化 ②ポンプ場の設備更新 ・上洞ポンプ場の設備更新 ・尾野山ポンプ場の設備更新 ③腰越浄水場の薬品注入設備更新 ④有収率の向上 ⑤浄水場及び配水池等の耐震診断業務	①延長 目標4.0km ②上洞ポンプ場 ポンプ2基 尾野山ポンプ場 ポンプ2基 制御盤1面 ③緩速系フラッシュミキサー 1基 急速系PAC注入設備 1式 ④有収率 目標86% ⑤上田地域 12箇所 丸子地域 3箇所 武石地域 3箇所	①L=2.9km 【発注済】（真田地域簡易水道統合事業を除く） ②上洞ポンプ場 ポンプ2基 11月発注予定 尾野山ポンプ場 ポンプ2基、制御盤1面 発注済 ③緩速系フラッシュミキサーを急速系苛性ソーダ自動注入設備に変更 設計中 急速系PAC注入設備 1式 発注済 ④83.9%（9月末現在。前年同期84.9%） ⑤上田地区5箇所、丸子地区1箇所 発注済
重点目標	下水道施設の計画的な維持・更新		
	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
	①長寿命化事業の実施 ②新下水道ビジョン策定（H29～H30） ③下水道未整備箇所の解消 ④農業集落排水の公共下水道への統合事業推進 ⑤農業集落排水施設の機能強化事業の実施	①2処理場の更新工事の実施 1処理場・1ポンプ場の実施設計 ストックマネジメント計画の策定 ②H30年度の策定に向けた基礎数値の整理 ③上田地域：7箇所解消 丸子地域：1箇所解消 ④3処理場の財産調査の実施 ⑤3処理場の実施計画書作成 岡処理場の実施設計	①2処理場の更新工事 発注済 1処理場・1ポンプ場の実施設計 発注済 ストックマネジメント計画策定 発注済 ②新下水道ビジョン策定 発注済 ③上田地域：6箇所解消 2箇所発注済 丸子地域：1箇所10月発注予定 ④3処理場の財産調査 発注済 ⑤3処理場の実施計画書作成 発注済 岡処理場の実施設計 発注済
重点目標	災害に強い体制の構築		
	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
	①災害時等、緊急時の体制整備 ②防災訓練の実施	①大規模災害を想定したマニュアルの改訂 ②応急給水訓練 2回 他水道事業体との合同訓練 1回 緊急連絡管操作訓練 1回 灯油等流入事故対応訓練 1回	①7/26災害時の応急活動に関する協定締結。マニュアル改訂は後期で。 ②応急給水訓練 3回実施済 他水道事業体との合同訓練 1回実施済 緊急連絡管操作訓練 1回実施済 灯油等流入事故対応訓練 10月実施予定

※ 評価基準 [◎：目標を上回る進捗] [○：目標どおり進捗] [△：未進捗の部分あり] [×：全て目標未進捗]

市長指示事項

・施設、機器の点検等の実施についてもランニングコストを意識して取り組むこと。・各ビジョン策定については、きちんと確立させること。・真田地域簡易水道統合事業は計画的に進めること。・農業集落排水の公共下水道への統合事業は、効率性を住民に理解してもらいながら取り組むこと。・事業継続ができるよう体制を構築するとともに、人材育成にも引き続き取り組むこと。